

# やまぐちの ふくし



社会福祉法人 山口県社会福祉協議会  
総務企画部 総務班  
〒753-0072 山口市大手町9番6号  
TEL:083-924-2777 FAX:083-924-2792  
Email : ygshakyo@orange.ocn.ne.jp  
URL : http://www.yamaguchikensyakyo.jp

平成30年11月1日発行

※県社協ニュース“やまぐちのふくし”では、毎月1回発行し、制度や施策の動向など、随時情報提供していきます。



「やまぐちのふくし」の表紙写真を募集しています。詳しくは、総務班までお問合せください。



## トピックス

- |                                       |    |
|---------------------------------------|----|
| 平成30年7月豪雨災害における本会の取組について              | 2  |
| 「認知症コールセンター」のご案内                      | 3  |
| ～企業×社協×地域住民等の連携・協働セミナー～を開催します！        | 4  |
| 平成30年度山口県地域福祉でまちづくり推進セミナーを開催します！      | 5  |
| 福祉の職場見学バスツアーに参加しませんか？                 | 6  |
| 福祉の出前講座について                           | 7  |
| 大人の発達障害への理解とサポート研修会を開催します！！           | 8  |
| ねんりんピック富山2018山口県選手団団旗授与式を開催しました！      | 9  |
| 「きらり☆輝く福祉・介護 in やまぐち」グランプリ・準グランプリ決定！！ | 10 |
| 関係団体からのお知らせ/寄附・寄贈                     | 11 |

## 平成30年7月豪雨災害における本会の取組について

### ◇県社協の対応について

県内各地においての豪雨災害発生を受け、平成30年7月9日（月）から30日（月）まで、県社協内に「山口県社会福祉協議会災害対策本部」設置し、県内4か所（サテライト含む）の災害ボランティアセンターの支援や中国ブロック派遣等を中心に協議しました。

現在は「平成30年7月豪雨災害支援会議」を定期的に行い、県内外の情報収集や必要な支援等について検討を続けています。

#### ≪県社協災害対策本部の主な取組内容≫

- 県内外の被災地の状況把握・情報収集
- 県内外の社協に設置された災害ボランティアセンターに対する支援
  - ・県社協職員派遣、市町社協職員派遣の調整
  - ・資機材の提供（貸出）
- 本部員会議の開催（15回）
- 県社協被災地支援・災害ボランティア情報の発行（12回）
- 県共同募金会との連携

### ◇岩国市、光市、周南市の災害VC活動状況等について

県内4か所に設置された災害ボランティアセンターは、閉所後、生活応援センターや災害支援相談窓口等を設置し、被災者の生活支援を行いました。現在は通常業務の中で行われています。

	岩国市社協 本部	岩国市社協 周東支部	光市社協	周南市社協 熊毛支部
開設期間	10～17日 (8日間)	10～21日 (12日間)	11～25日 (15日間)	9～29日 (21日間)
ボランティア受付数(延べ)	261人	1,307人	1,277人	1,169人
新規ニーズ受付数(延べ)	29件	127件	147件	59件
ニーズ対応件数(延べ)	33件	121件	190件	134件
ニーズ終了件数	25件	116件	145件	59件
県・市町社協職員派遣数(延べ)	20人		34人	26人

## ◇中国ブロック派遣について

中国ブロック派遣の要請に基づき、広島県へ7月19日（木）から10月28日（日）まで職員派遣を行いました。この間、広島市南区、江田島市、海田町、坂町、呉市へ派遣し、県・市町社協合わせて、延べ100名の職員を派遣しました。



◆問合せ先 総務企画部 総務班  
TEL：083-924-2777 FAX：083-924-2792



## 「認知症コールセンター」のご案内

\* 認知症に関する相談は「認知症コールセンター」へ

認知症に関する心配ごとや気になること、認知症の方の介護に関する悩みなどに対して、認知症の専門家や介護経験者等がご相談に応じます!!

たとえば、

- ◎家族や自分が認知症ではないかと気になる。
- ◎認知症に関する悩みをどこに相談してよいかわからない。
- ◎認知症の方の介護を経験した人と話したい。等

認知症コールセンター専用番号 TEL (083) 924-2835

相談時間 月・水・金の午前10時から午後4時まで（祝日はお休み）

◆問合せ先 生活支援部 生活支援班  
TEL：083-924-2845 FAX：083-922-1295



**☆協力を得るための“コツ”を知って、つながろう  
～企業×社協×地域住民等の連携・協働セミナー～  
を開催します！**

本セミナーは安心して暮らせるまちづくり、地域づくりのパートナーとして互いに切り離せない「企業」と「社協」と「地域住民等」が対等な立場で連携・協働し、より良い関係でつながるため、協力を得るための“コツ”をテーマに開催します。

【日 時】 平成30年12月7日（金） 午後1時から午後3時50分まで

【会 場】 山口県社会福祉会館 4階 大ホール（山口市大手町9-6）

【参加費】 無料

【定 員】 50名

【講 師】 CSR協働コーディネーター 池上 直樹 氏

【日 程】

時 間	内 容
12:45～	《受 付》
13:00～	【平成30年度 企業ボランティア活動促進モデル事業所の 公表及び楯贈呈式、活動報告】
13:35～	【開 会】
13:40～	【講演】 「企業と社協、地域住民等と一緒にできること ～協力を得るコツと事例～」
15:00～	《休 憩》
15:10～	【交流会】
15:50	【閉 会】

【主 催】 社会福祉法人 山口県社会福祉協議会

【共 催】 社会福祉法人 山口市社会福祉協議会

【申込締切】 平成30年11月12日（月）



◆申込・問合せ先 地域福祉部 地域福祉班

TEL：083-924-2828 FAX：083-924-2847





## 平成30年度

### 山口県地域福祉でまちづくり推進セミナーを開催します！

少子高齢化の進行や単身世帯の増加等により、社会的孤立の問題がより顕著になってきています。また、災害の発生が相次ぎ、地域内で助け合う必要性和重要性が改めて見直される一方で、地域のつながりが希薄化してきている現状があります。

これらの課題解決のため、地域で暮らす住民自らが地域づくりを行っていくことで、その地域にあった暮らしやすい環境をつくっていくことが求められています。

本セミナーでは、住民自らが地域をつくっていくための視点や手法について学び、地域福祉活動の推進に資することを目的に開催します。

【日 時】 平成30年12月11日（火）午後1時から午後4時まで

【会 場】 美祿市民会館（大嶺公民館）大ホール

【対 象】 地域福祉活動に関わりがある方、興味がある方など

【定 員】 700人

【参加費】 無料

【内 容】

《基調講演》

「お互いに支え合う地域づくり～住民だからできること～」

講師 ルーテル学院大学 名誉教授

コミュニティ人材養成センター所長 和田 敏明 氏

《事例報告》

「地域のつながりを広めて強くする取り組み」

報告者 秋芳地域リビング 運営委員 上利 廣子 氏

秋芳地区社会福祉協議会 事務局 篠田 智里 氏

神東地域振興協議会 事務局長 瀧山 進 氏

コーディネーター

ルーテル学院大学 名誉教授

コミュニティ人材養成センター所長 和田 敏明 氏

【参加申込】 平成30年11月22日（木）までに申込書に必要事項を記入し、郵送、FAX、メールのいずれかで送付してください。  
※申込書はホームページからダウンロードできます。

◆申込・問合せ先 地域福祉部 地域福祉班

TEL：083-924-2828 FAX：083-924-2847

e-mail：chiiki@yg-you-i-net.or.jp

詳細は、HPをご覧ください。http://www.yamaguchikensyakyo.jp/



## 福祉の職場見学バスツアーに参加しませんか？

福祉分野への就職（再就職）や現職以外の事業所を知るきっかけのひとつとして「福祉の職場見学ツアー」を行います。

職場見学ツアーは県内各地の福祉の職場を見学できるツアーです。

事業所の見学はもちろん、実際に働いている職員さんのお話を聞くことができます。事業所の様子を一緒に見てみませんか？



### ★東部地域

日程・・・平成30年11月26日（月）

集合・・・徳山駅9：10集合（予定）／下松駅9：30集合（予定）

見学施設・時間・・・社会福祉法人 ひかり苑 障害者支援施設ひかり苑  
（10：00～11：30）  
医療法人社団 生和会 なごやか熊毛  
（13：30～15：00）

### ★中部地域

日程・・・平成30年11月22日（木）

集合・・・防府駅9：30集合（予定）

見学施設・時間・・・社会福祉法人 るりがくえん  
（10：00～11：30）  
社会福祉法人 山口県社会福祉事業団  
はなのうら・華の浦  
（13：30～15：00）



### ★西部地域

日程・・・平成30年11月21日（水）

集合・・・厚狭駅9：30集合（予定）

見学施設・時間・・・社会福祉法人 山陽福社会 なごみの里 ななせ  
（10：00～11：30）  
社会福祉法人 光栄会 日の山園（13：30～15：00）

申し込み方法等の詳細については、山口県福祉人材センターへお問合せください。

◆問合せ先 山口県福祉人材センター  
TEL：083-922-6200  
HP：<http://yamaguchi-fjc.jp/>



# 福祉の出前講座

講師派遣料

無料

「福祉・介護の仕事ってきつそう・・・」

そんなイメージがありませんか？

そのイメージは本当でしょうか？

実際の福祉・介護職員の仕事内容や魅力、やりがい、必要となる資格など  
まだまだ知られていない「福祉のホント」を**出前講座**で紹介します！

学生のキャリア教育の一環としてもご活用ください。

少人数での申し込みも可能です。

## 【対象者】

小学生 中学生 高校生 大学生 短期大学生 専門学校生等

## 【実施内容】

福祉・介護職場のホントについての講義 等

※講師は、山口県内の福祉・介護職場で働く職員さんです。

(例)「福祉・介護のしごととは？」

「なぜ、福祉・介護の仕事を選んだのか？」

「どのような資格が必要なのか？」

「仕事のやりがい、楽しさは何か？」

## 【時間】

1講座 1時間程度(学校の要請で延長、短縮可能)

## 【実施期間】

平成30年10月1日～平成31年3月31日まで

※申込受付は平成31年1月31日まで

## 【申込方法】

ちらしの裏面及び申込書(山口県福祉人材センターホームページからダウンロード可能)をFAX、メール、郵送にて、送付してください。

## ◆問合せ先

山口県福祉人材センター

TEL: 083-922-6200

HP: <http://yamaguchi-fjc.jp/>



## 大人の発達障害への理解とサポート

### 研修会を開催します！！

発達障害は性格や個性との区別がつきにくく、それゆえ「自分勝手」「変わった人」「困った人」など周囲から誤解され、敬遠されることも少なくありません。周囲の正しい理解と支援は、当事者の抱える「つまずき」を「強み」へと変えていくきっかけとなるのです。

本研修では、支援を受けることが難しい青年期から高齢期における大人の発達障害についての基本的な支援、関わりの方法を講義・グループワークを通して学ぶことを目的として開催します。

【日 時】 【第1回】平成31年1月17日（木）  
【第2回】平成31年2月14日（木）  
※どちらも内容は変わりません

【会 場】 山口県セミナーパーク

【対 象 者】 (1) 各福祉関係施設職員、市町の障害者福祉担当職員  
(2) 今後発達障害者支援に携わる予定のある方  
(3) その他、テーマに関心のある方 等

【定 員】 各回それぞれ60名

【受 講 料】 1人につき3,000円

【講 師】 カウンセリングオフィス HORIE  
代表(臨床心理士) 堀江 秀紀 氏



#### 【申込方法】

参加申込書に必要事項を記入の上、**11月30日(金)**までにFAX又は郵送(必着)でお申込ください。※申込書はホームページからダウンロードできます。

◆申込先・問合せ先 福祉研修センター  
〒754-0893 山口市秋穂二島 1062  
TEL : 083-987-0123 FAX : 083-987-0124  
e-mail : fkc@yg-you-i-net.or.jp  
詳細は、HPをご覧ください。http://yg-fkc.com/





## ねんりんピック富山2018

### 山口県選手団 団旗授与式を開催しました！

第31回全国健康福祉祭とやま大会に参加する、19種目総勢142人の山口県選手団を激励するため、10月5日（金）、山口県庁にて団旗授与式を開催し、式には選手団の監督や代表者、役員など30人が参加しました。

式では、山口県健康福祉部 中野恵部長から山口県選手団 中屋文男団長へ団旗が授与され、団長から総合開会式で旗手を務める、ソフトテニスの西嶋眞彌選手に手渡されました。



続いて、中野恵部長、山口県社会福祉協議会 藤田潔専務理事から激励の言葉が贈られました。

山口県選手団あいさつでは、選手団を代表して中屋団長が「身の引き締まる思いです。日頃の練習の成果を、仲間と共に存分に発揮してまいります。また、全国の仲間と交流を深め、活力みなぎる山口県をPRしてきます」と決意の言葉を述べられました。

最後に中野部長、藤田専務理事が選手と激励の握手を交わし、選手一人ひとりが大会での健闘を誓いました。



◆問合せ先 地域福祉部 生涯現役推進センター  
TEL：083-928-2385 FAX：083-928-2387



第2回  
きらり☆輝く  
福祉・介護  
inやまぐち

## グランプリ・準グランプリ決定！！

平成30年10月14日（日）に行われました、  
「第2回きらり☆輝く 福祉・介護 in やまぐち」にて、  
ファイナリスト10名の中から、  
グランプリ、準グランプリが決定いたしました！  
投票総数は、1,835票でした。  
皆様の温かいご声援に、感謝申し上げます。



### グランプリ

第1部	井上 大樹さん	24時間在宅老所楽さん家
第2部	渡邊 美里さん	特別養護老人ホームほしのさと

### 準グランプリ

第1部	亀山 雄樹さん	特別養護老人ホーム松寿苑
第2部	小田 楓さん	ケアハウスひかり苑

◆問合せ先 山口県福祉人材センター  
TEL：083-922-6200 HP：http://yamaguchi-fjc.jp/

## 高齢者の交通事故防止県民運動

この運動は、高齢者を交通事故から守るため、期間中、県民が一体となった運動を集中して実施し、県民一人ひとりに交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけることにより、高齢者の事故防止を図ることを目的としています。

実施期間 平成30年11月9日（金）～11月15日（木）

- 運動の重点
- 高齢歩行者の交通事故防止
  - 高齢ドライバーの交通事故防止
  - 高齢者の自転車安全利用の推進
  - 反射材・ハイビームの活用促進



### 寄附・寄贈

## 県内の社会福祉の推進のために寄附いただきました

◆平成30年10月17日（水）

一般社団法人 生命保険協会山口県協会 様 100,000円



※寄附者、金額は、御承諾いただいた内容を掲載しています。

ご厚志 どうもありがとうございました



社会福祉施設総合損害補償

# しせつの損害補償

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

## プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険)

### ① 基本補償(賠償・見舞費用)

保険期間1年

▶保険金額		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故に対応 お見舞い等の見舞費用	対人賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	対物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
	【新設】徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時 100万円 入院時 1.5~7万円 通院時 1~3.5万円

▶年額保険料(掛金)	
定員	基本補償(A型)
1~50名	35,000~61,460円
51~100名	68,270~97,000円
以降1名~10名増ごと	1,500円

  

基本補償(A型) 保険料	+	【見舞費用加算】 定員1名あたり 入所: 1,300円 通所: 1,390円
-----------------	---	---

- オプション1 ●訪問・相談等サービス補償
- オプション2 ●医務室の医療事故補償
- オプション3 ●看護師の賠償責任補償
- オプション4 ●信用不動産賠償事故補償
- オプション4 ●クレーム対応サポート補償 **【新設】**

### ② 個人情報漏えい対応補償 ③ 施設の什器・備品損害補償

## プラン2 施設利用者の補償 (普通傷害保険)

### ① 入所型施設利用者の傷害事故補償 ② 通所型施設利用者の傷害事故補償

(10口まで加入できます)

保険期間1年、職種級別A級

▶保険金額		1口あたりの補償額
死亡保険金		100万円
後遺障害保険金		程度に応じて死亡保険金額の4~100%
入院保険金(1日あたり)		800円
手術保険金		入院中の手術:入院保険金日額の10倍 外来の手術:入院保険金日額の5倍
通院保険金(1日あたり)		500円

▶年額保険料(掛金)		定員1人1口あたり
①入所型施設利用者		1,310円
②通所型施設利用者		990円

③ 施設送迎車搭乗中の傷害事故補償  
施設送迎車に搭乗中のケガに対し、プラン2-①、②の傷害保険や自動車保険などとは関係なく補償

## プラン3 施設職員の補償 (労働災害総合保険、普通傷害保険、約定履行費用保険)

### ① 施設職員の傷害事故補償 (10口まで加入できます)

保険期間1年、職種級別A級

▶保険金額		1口あたりの補償額
死亡保険金		140万円
後遺障害保険金		程度に応じて死亡保険金額の4~100%
入院保険金(1日あたり)		1,500円
手術保険金		入院中の手術:入院保険金日額の10倍 外来の手術:入院保険金日額の5倍
通院保険金(1日あたり)		600円

▶年額保険料(掛金)		定員1人1口あたり
施設役員・職員		3円(1日あたり)
1名1口あたり		780円(年間:通5日勤務の場合)

- ① 施設職員の労災上乗せ補償  
●オプション: 使用者賠償責任補償 **【新設】**
- ③ 施設職員の感染症罹患事故補償

## プラン4 社会福祉法人役員等の補償 (賠償責任保険)

### 社会福祉法人役員等の賠償責任補償 **【新設】**

保険期間1年

▶保険金額	Aタイプ	Bタイプ	Cタイプ
1事故・期間中	5,000万円	1億円	3億円

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約の賠償責任保険、医師賠償責任保険、個人情報取扱事業者賠償責任保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記までお願いします。●

団体契約者 ▶ 社会福祉法人 **全国社会福祉協議会**

〈引受幹事〉損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
〈保険会社〉  
TEL: 03(3349)5137  
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

取扱代理店 ▶ 株式会社 **福祉保険サービス**

〒100-0113 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763